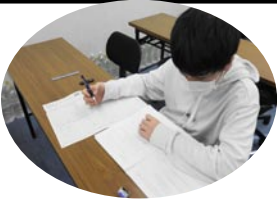
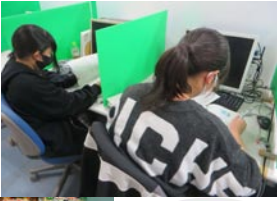




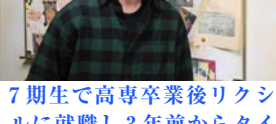
1/10,11 道コン実施



冬期講座のようす



沢山の差入れありがとうございます！



28期生の成田くるみさんが今年成人式でお母さんと一緒に振袖姿を見せに来てくれました。あっという間に20歳です。ミスドの差し入れ有難うございました。

18期生で慶応大卒で三菱重工に務める新田智徳が今年も顔を出してくれました。母方のおおあちゃんが釧路にいらるのでお盆と年末年始にはほぼ毎回釧路に来ます。

7期生で高専卒業後リクシルに就職し3年前からタイ勤務する渋谷優。3年ぶりに帰国し顔を見せてくれました。いろいろ貴重な話が聞けました。

★卒業生からのメッセージ★  
21期生 田村蒼一郎(27)  
私が勤める株式会社キッツは国内シェアNo.1の総合バルブメーカーなので、毎年のように新製品が出ます。この新製品を製造ラインで生産できるような環境をゼロから整えたり、少しでも安く製品を作る施策を考えるのが私の業務です。  
私に通っていた高専は、皆さんご存じの通り工業系のエキスパートを育成する学校です。思い返せば、現在の業務内容の基礎知識はほとんど高専で学んでおり、本当に実践向きな学校だったと思います。高専は毎週実験レポートがあり、何度も教授につき返されるので鬼門と呼ばれていますが、知らない間に資料を作成するスキルが身につきます。業務でも大きな投資をする際、上層部への説得資料が必要になります。この資料が上手に作れるのと作れないのでは、出世スピードが全く異なります。  
2年間行ってきた改善業務が評価され、今年

の4月からタイで管理職を任せられました。製造業は特にそうですが、今の主力は海外です。この海外進出が当たり前に時代に、私は外国語を全く話せないで、皆さんには今から勉強することを勧めます。  
ここまで書いたように、高専は「将来を約束してくれる学校」です。皆さんの親や先生から「卒業が難しい」などデメリットばかり聞くことがあるかと思いますが、聞く耳を持つてはいけません。デメリットよりメリットの方が遥かに多いのが高専です。本科5年後大学編入もできるの、皆さんが思っているより自由度も高いです。将来やりたいことがない生徒たちには特に高専を目指すことを勧めます。  
景雲中(釧路高専(機械工学))  
18期生 新田智徳(30)  
志望校は違っても、合格という共通の目標に向けてこれほど多くの人と競い合い、必死に勉強する機会は無無いという人が大半だと思います。

受験勉強が全てではありませんが、わかりやすい目標があるこの機会に継続して努力できたという経験は必ず役に立ちます。  
惰性で勉強せず、試行錯誤を重ねながら自分なりの勉強方法を見つけて今後の糧としてください。ちなみに私は小3から中3までの7年間ステップゼミナールに在籍しました。  
富原中(江南(慶應大学)三菱重工)

25期生 成瀬京(23)  
中学1年生から6年間、ステップゼミナールで勉強しました。現在は看護大4年生で卒業間近ですが、その先も進学してさらに助産師になれるよう学びを続けていこうと思っています。  
大学生になってから引越すことになり、塾にはたまに何うくらいですが、いつも懐かしい気持ちになります。塾では色々なことを学びましたが、特に学習についてはコツコツと積み重ねて習慣づけることが大切であると思っています。

17期生 富樫祐介(31)  
中学生のときにステップゼミナールにお世話になり高専に合格し、富士フイルムヘルスケア(旧日立)と進み現在は主任という役職で仕事をさせて頂いています。  
現在まで順調に仕事も生活もできています。思いですが、それはやっぱり中学、高校で勉強や部活を頑張ったからかなと今になって思います。というのも、私は中学の頃成績が真ん中よりやや下くらいで、塾に入ってから人よりもちよつとは多く努力したのですが成績は真ん中よりやや上くらいと、成績が良いとはいえませんでした。  
また、高専に進んでからも最初の頃は真ん中くらいの成績でした。ただ塾で勉強することは習慣づいていたため高専に入ってから人よりは少し多く頑張り卒業するときには上から5番目くらいの成績まで上がりました。  
人よりも何かを多く頑張ることは仕事でも発揮することができ、今も順調に仕事ができていると思っています。

すぐく基本的なことですが、習慣づけることは難しいことでもあると感じます。私自身、それを身につけていくことが苦手で大学生になってもたくさん失敗することがありました。でもその時は一旦立ち止まって、自分に合ったやり方を考えてそれを続けていきました。  
努力は必ず実を結びます。塾生の皆さんも色々な経験をしながら自分の目標に向かって頑張ってください！  
富原中(武修館)日赤看護大学

結果がついてくるかこえないに問わず頑張ったことは必ず自分に返ってきます。そのことに私も20代半ばくらいまでは気づかなかつたので、今勉強を頑張っている塾生のみなさんもきつとなんのために勉強しているか気づきにくいかと思えます。  
成績が上がろうと上がらなろうと頑張ったということは将来きつと自分の財産となります。  
もちろん勉強だけではなく部活動やその他の活動にも言えることだと思います。私まだまだ人よりはちょっと頑張るつもりです。塾生の皆さんも一緒に頑張りましょう。  
富原中(釧路高専(電気工学))

29	木	最終倍率の発表
28	水	
27	火	
26	月	
25	日	
24	土	
23	金	天皇誕生日
22	木	
21	水	★富原1・2年定期
20	火	
19	月	
18	日	入試直前ゼミ⑧
17	土	入試直前ゼミ⑦
16	金	
15	木	★私立高校入試★
14	水	脚腰発熱発熱の発表
13	火	
12	月	入試直前ゼミ⑥ 振替休日
11	日	★高専入試★ 建国記念の日
10	土	入試直前ゼミ⑤
9	金	
8	木	
7	水	
6	火	
5	月	
4	日	入試直前ゼミ④
3	土	入試直前ゼミ③
2	金	★学力テスト
1	木	

公立高校入試まであと33日



大きな声であいさつを!

過保護・過干渉は子供をダメに!

2月の予定

高校入試まであと30日あまりです。先輩たちに負けないように頑張りましょう!

## 「私事です…」突然の機内アナウンスに拍手と感動 機長と少年が歩んだ14年間に乗客「良い便に乗れた」



垂直尾翼は輝く星が描かれています (スカイマーク株式会社提供)

10月6日夜、名古屋上空を飛ぶスカイマーク国内便で、機長のアナウンスが始まりました。目的地までの飛行ルートなどを一通り説明し、「私事です」と断って話し始めたのは、14年前の少年との出会いでした。「どうしたらパイロットになれますか」という会社宛てのお便りに返事を書いたこと、手紙やメールのやり取りが長く続き、その後航空大学校に進んだこと。その彼が夢をかなえ、今この便に乗客として搭乗している、と。「これからは同じ職業の仲間です」。アナウンスを終えるころ、祝福とエールの拍手が機内に響きました。

スカイマークによると、この便は仙台発神戸行 SKY157 便。アナウンスしたのは浅井機長でした。機長のサプライズに心動かされたある乗客が、「良い便に乗れた」とこのドラマをツイートすると、1万4千以上のいいねが付きましました。

今日はスカイマーク@SkymarkJに乗ったのだが、途中機長のアナウンスが入った  
14年前に会社に「どうしたらパイロットになれますか?」という手紙が少年から届き、自分が返事を書いた。  
その縁でずっと手紙やメールでやり取りをしていたが、その少年がついに航空大を出てパイロットになったと

午後11:37 · 2022年10月6日 · Twitter for iPhone

2,793 件のリツイート 99 件の引用ツイート 1.4万 件のいいね

聞こえてきた機長アナウンス (Twitter から)

### 157 便を思い出してほしい

「機長とパイロットを夢見る少年」という間柄は14年後、大空を舞台にした先輩と後輩に。浅井機長に聞きました。

### —ツイートした乗客の方も感銘を受けていました

「航空大学校を卒業してエアラインパイロットへのスタートラインに立てたことへのお祝いと、「後輩と先輩」の間柄になれた喜びを、お客さまと共有したいと機内アナウンスをさせていただきました。しかしながら、一日のお仕事終わりの後にご搭乗いただいたお客さまもいらしたと思います。お疲れの中、個人的なお話で貴重なお時間を頂戴してしまったことには、申し訳なく思っています」

### —拍手が起きたそうです

「スタートラインには立ちましたが、これから待ち受けている厳しい訓練期間中、自信をなくしたり、落ち込んだりすることが必ずあると思います。そんな時にこそ今回の157便でたくさんのお客さまからいただいた拍手を思い出し、一日も早く副操縦士として大空を羽ばたいてほしいと思っています」

そして彼が乗客としてこの便に乗っている  
会ったことも話した事も無いけれど、これからは同じ  
職業の仲間になり感無量だと...  
アナウンスが終わったら、機内では拍手が起こっていた  
良い便に乗れた

午後11:37 · 2022年10月6日 · Twitter for iPhone

1,127 件のリツイート 2 件の引用ツイート 7,053 件のいいね

アナウンスが終わると、感動した旅客から拍手が (Twitter から)

### 小学生から届いた手紙

#### —きっかけは

「彼は鹿児島在住で、小学6年生の時、将来なりたい職業の会社3社に手紙を出したそうです。当時、総務の部署から依頼があり、彼へのお返事

を書かせていただきました。私が引き受けたのはたまたまでした」

### —そこから14年間のやり取りに

「実は手紙の末尾に私個人のメールアドレスを記しました。最初は手紙のやり取りでしたが、彼が高校進学以降はメールでのやり取りになりました。彼からの最初の返信時に『メールアドレスがなければ今はなかったと思います』とありました。」

### 機長からのメールに勇気

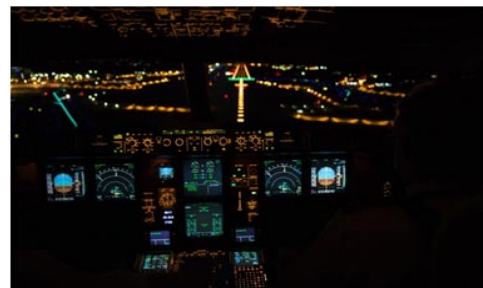
2人の間ではその後、折にふれメールがやり取りが続きました。文面から人としての成長とパイロットへの強い気持ちが伝わってきました。浅井さんは「夢を叶えてあげたい、その一助になりたい」と強く思うようになったといいます。

### —夢への挑戦は順調だったのでしょか

「挫けそうな時は励ますメールを送ったこともありましたが。迷った時、航空大学受験の直前、さまざまな場面では私からのメールを読み返してくれたそうです。パイロットへの道を諦めていたかも知れない時期もあったと後から知り、本当に感無量です」

### —夢が次第に目標に

「普段のフライトで、時折「元気かな?今頃何してるかな?訓練は順調かな?」と思う時がありました。そんな時に限って、必ずとっていいほど彼からメールが来たことを覚えています。そして彼から「無事に航空大学を卒業しエアラインに内定が決まりました」とのメールが届きました」



東京・成田国際空港。着陸へのアプローチ (Fredio/stock.adobe.com)

メールの文面から鹿児島までの帰省で、仙台から神戸にSKY157便で移動することが分かりました。浅井さんは居ても立っても居られなくなり、会社に157便の乗務を申し出て、かなえられました。

「もちろん彼には内緒ですし、プチサプライズのつもりでした。だからこそ純粋に、たくさんのお客さまと彼の門出をお祝いしたいという気持ちが一番でした」と浅井さん。「君が目指すべき場所、それは今私がいるコックピットです。早くここまでやって来い!待ってますよ!」というメッセージを伝えたかったといいます。

浅井さんは神戸到着後、彼とがっちり握手しました。顔を見るのも声を聞くのも初めてなのに、これまで思いがこみ上げ不思議な気持ちとともに涙が止まらなかったそうです。「神様だけがこの物語を知っていたのかも知れませんが、これからは先輩後輩として大空を舞台に仲良くさせていただきます」と話しています。



機長の浅井さん (左) とパイロットの夢をかなえた男性

2022.10.22

いま自分が何をすればいいのかは、この記事の男性のように小学生の時の夢を目標にし夢を実現したように、みんなも夢を持ち目標に向かって努力することです。

人生100年時代でも初めの20年の努力がその後の人生に大きく影響します。AI時代を迎え格差はますます広がっていきます。

表のメッセージを寄せてくれた卒業生たちが、いま企業の、社会の一員として活躍できているのは中学校、高校、大学でしっかり勉強したからだと話していました。なので塾生の皆さんも・・・!